

借入状況等申告書

地方職員共済組合奈良県支部長 様

令和 年 月 日

貸付け申込み時における借入状況等については、次の内容に相違ありません。

なお、貸付に当たっての留意事項又は借用証書に記載した事項に違背した場合、申込みの内容に偽りのあることが認められた場合及び貸付保険事故を起こした場合は、地方職員共済組合奈良県支部長からの支払い催告により貸付金残額及び利息を即時弁済することに同意のうえ申告します。

申 込 人	所属所名		(電 話)	
	職		フリガナ	
	名		氏 名	⑩

※必ず上記の記載事項に同意のうえ、本人が記名押印してください。

※印鑑は、貸付申込書に押印されるものと同じものをご使用ください。

<当共済組合の貸付に係る借入状況>

(単位：円)

貸付種別	区 分	1回当たり弁済額 (毎月弁済額)	1回当たり弁済額 (半年弁済額)
	新規・弁済中		
	新規・弁済中		
	新規・弁済中		
	新規・弁済中		
	新規・弁済中		
	新規・弁済中		
	新規・弁済中		
	新規・弁済中		
合 計		(A)	(B)

(注) 1 「貸付種別」欄には、以下の貸付種別に該当する番号を記入してください。

1：普通貸付	2：住宅貸付(介護除く)	3：在宅介護対応住宅	4：一般災害貸付	
5：住宅災害新規貸付	6：住宅災害再貸付	7：医療貸付	8：入学貸付	9：修学貸付
10：結婚貸付	11：葬祭貸付			

2 高額医療貸付及び出産貸付については、上記の借入状況に記入する必要はありません。

3 同一の貸付種別がある場合は、各々1件ごと記入してください。

4 「区分」欄は、該当するものを○で囲んでください。

5 据置期間がある貸付けについては、当該貸付けに係る据置期間終了後の弁済額を記入してください。

<他の金融機関等からの借入金に係る借入状況>

借入先	借入区分	借入年月日	借入額	返済年額
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
				(C)

(注) 1 「借入先」欄には、下記の借入先区分に該当する番号を記入してください。

<借入先区分>

1 : 住宅金融支援機構	2 : 銀行	3 : 農林中央金庫	4 : 労働金庫	5 : 信用金庫
6 : 消費者金融	7 : 地方公共団体による住宅融資等	8 : 互助会	9 : 信販会社	
10 : 個人	11 : その他			

2 「新規借入」の「返済年額」欄には、当共済組合への貸付申込日後に借入れる予定の借入金に係るもので、当共済組合への貸付申込日の属する月の初日から1年間の「借入先」欄に記載する金融機関等へ返済する金額を記入してください。(例：4月20日に当共済組合に貸付けを申し込む場合は、4月1日～翌年3月31日までに返済する金額)

3 「既借入」の「返済年額」欄には、当共済組合への貸付申込日以前に借入れた借入金に係るもので、当共済組合への貸付申込日の属する月の初日から1年間の「借入先」欄に記載する金融機関等へ返済する金額を記入してください。(例：4月20日に当共済組合に貸付けを申し込む場合は、4月1日～翌年3月31日までに返済する金額)

4 上記の期間内に据置期間がある借入金については、当該借入金の据置期間終了後の返済年額を記入してください。

<申込人の給料月額>

(D)

(注) (D)欄は、貸付申込書に記入した給料月額を記入してください。

<返済額の合算額>

<返済可能限度額>

$(A) \times 12 + (B) \times 2 + C$	\leq	$(D) \times 4.5$

※この算式どおりにならない場合、貸付申込みを受け付けることはできません。